

■天真寺の年中行事

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
元旦 流杯の儀	仏陀入滅 涅槃會	彼岸會 春の法要	花まつり 秋の法要	親鸞誕生 降誕會	永代経 門信徒先祖	盆法會 東京	盆法會 松戸等	彼岸會 秋の法要	門信徒の集い	報恩講 感謝のつどい	除夜會 懇親會

毎日の行事 / ●朝の礼拝 午前6時30分

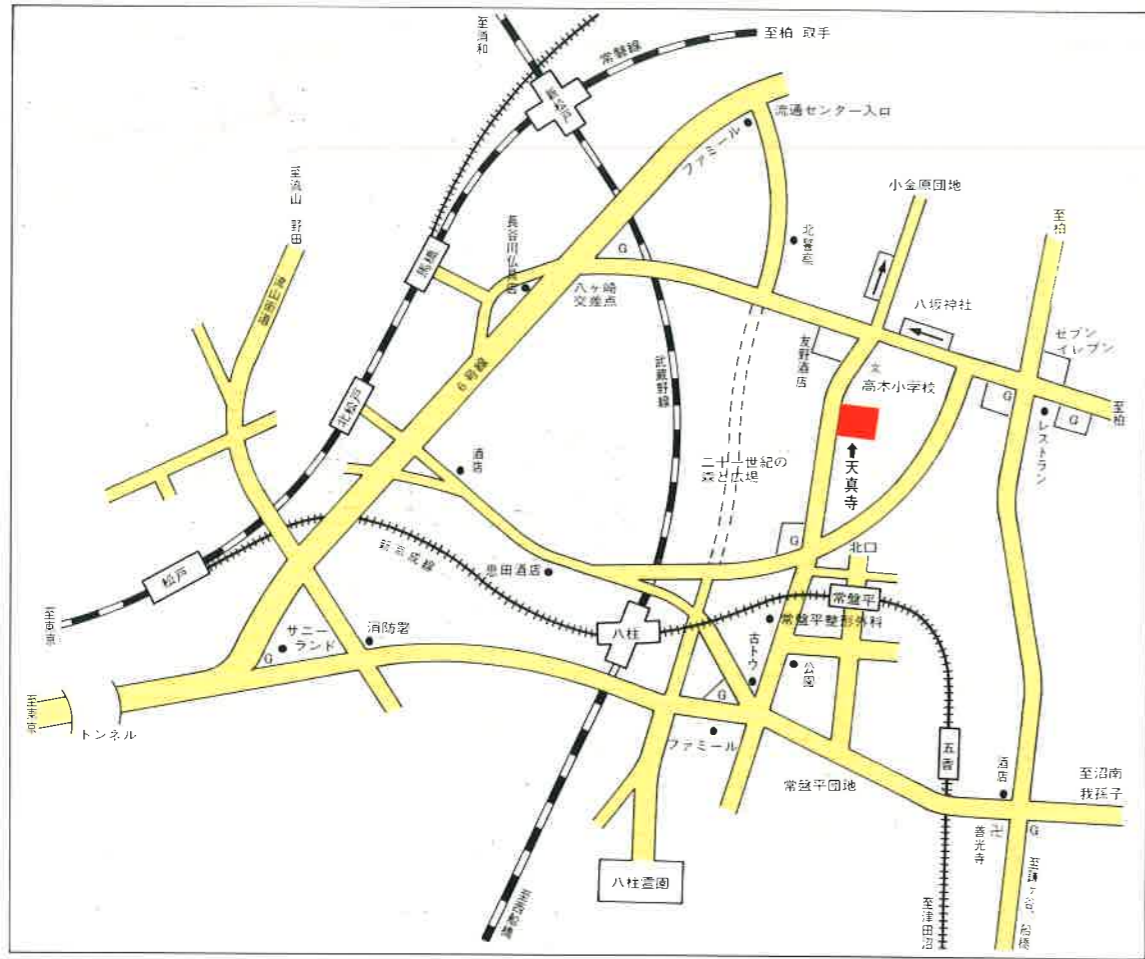
毎月の行事 / ●仏教講座会 20日午後1時30分 ●聖典講読会 ●子供の日曜学校 ●婦人の集い等月1回



仏教講座会



子供会



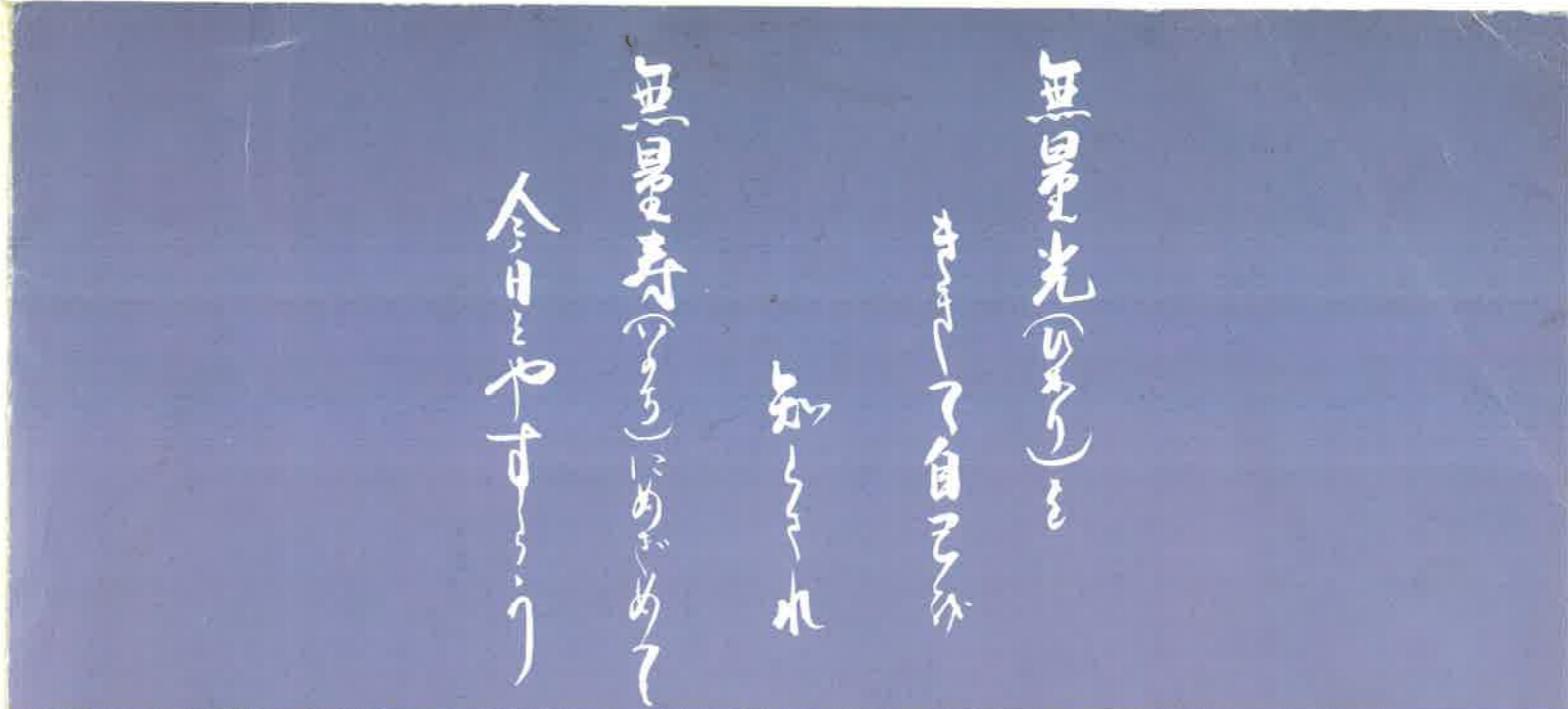
常磐線松戸駅—11分—新京成線常盤平駅(北口)下車
常盤平駅(北口)—徒歩5分—天真寺

天真寺

建設委員会事務所 / ☎270 松戸市河原塚165番地

電話 0473-92-1531

新築住所 / 松戸市金ヶ作106番地



浄土真宗
本願寺派

天真寺

ごあいさつ

『物で栄えて、心が亡びる』戦後急速なる経済成長をとげ平和な日本にもかかわらず、人々は人生の指針を見失ない、外には争いや対立が続き、内には不安と苦悩が深まり、心の中にむなしさがひろがって、人心の荒廃は憂うべきものがあります。今より、七百余年前、親鸞聖人により、この関東の地において、全人類の救いの道として、浄土真宗を開宗されました。

この度、因縁の深い、この関東の地において、浄土真宗の門信徒を結集し、こころのセンターとし

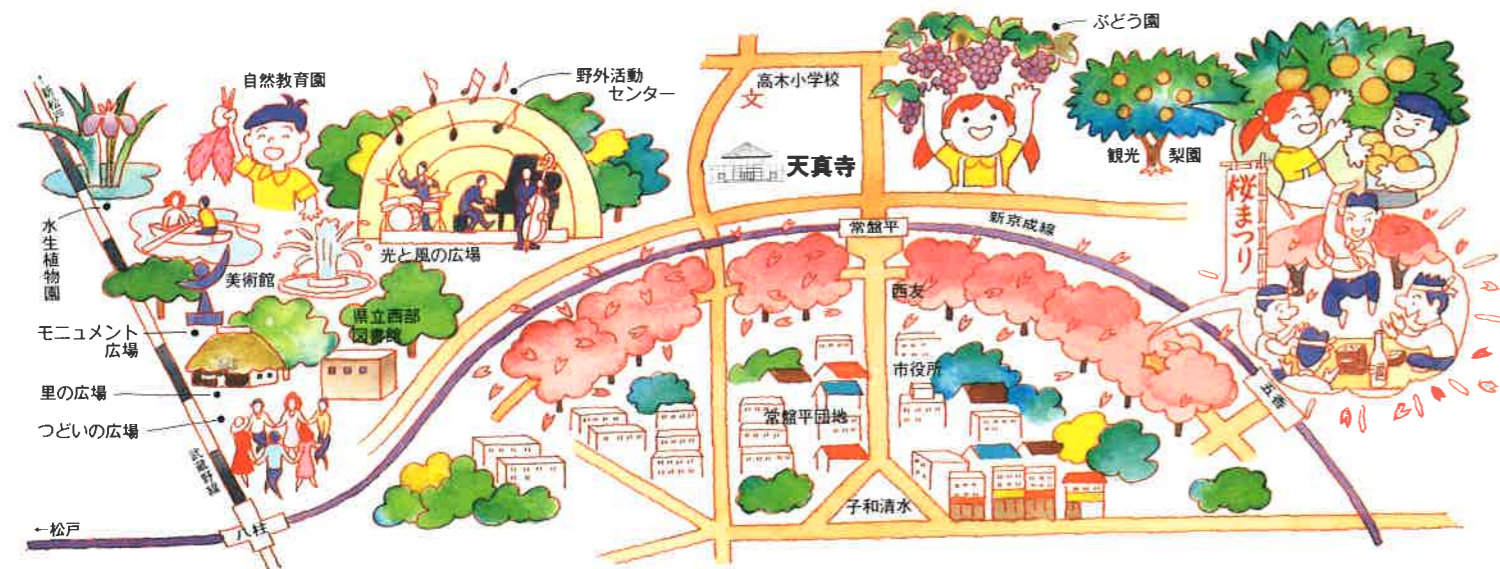
て、二十一世紀を展望し、阿弥陀如来さまを救世主と仰ぐ殿堂と門信徒の皆様的心とを結ぶため、当天真寺の移転新築建設を計画いたしました。

何卒、物心両面より、力強い御協力と御支援を賜われますよう伏してお願い申し上げます。



浄土真宗・本願寺派 天真寺
住職 西原正念

交通便利(新京成線常盤平駅より500m 徒歩5分)四季折々の美しい自然に恵まれた天真寺周辺。



天真寺建立地は

その昔、3千年~1万年前縄文時代から石器時代にさかのぼり以来水戸光圀の時には、小金牧(小金原)として野馬の放牧場で大自然に恵まれ、俳人・小林一茶(宝暦13年)がこよなく愛した土地であります。

母馬が番して飲まず清水哉

呼び合ふや長閑さ暮す野馬かな

時雨るるや煙草法度の小金原 一茶

現代に至って常盤平・小金原団地が造成され、春は桜まつり、夏から秋にかけては、梨がり・ぶどうがりの名所でにぎわっている外近くにはお子様向けのアス

レチックフィールドもあります。

又、千葉県・松戸市により大自然を生きし上野公園と同じ広さの市民憩いの公園『二十一世紀の森と広場』が建設中で県立西部図書館や美術館・野外ステージ・農村文化展示館・湧水池やボート乗場・野草園・植物野鳥園等一大レクリエーションセンターに隣接し、かかる文化と水と緑いっぱいの大環境の真中にこころのセンターとして、民衆憩いの場として天真寺は誕生します。

本堂は、法要・聞法などにご利用いただける
広い外陣(50畳/150人収容)。
浄土を想わせる壮麗な本堂で、大信心の体得を!!

1階 平面図



本堂の主な概要

- 敷地 388坪
- 駐車場 台数 20台
- 本堂内陣 阿弥陀如来さま壮厳
- 本堂外陣 50畳 収容人員 150人
- 集会堂 寺務室・管理室・配膳室・控室・倉庫・機械室
トイレ・その他
- 1階面積合計 107坪
- 2階面積合計 39.5坪

天真寺建立予算書

支出の部	土地買収費(388坪)	105,000千円
	建築費 1階本堂等 107坪	106,000千円
	2階 39.5坪	
	整地・設計費・仏具・利息・その他雑費	79,000千円
合計		式億九千万円也
資金計画	天真寺負担金	226,000千円
	寄附金	60,000千円
	冥加金	4,000千円
合計		式億九千万円也

天真寺建立委員会役員

- 委員長 加藤 洋(総代)
- 副委員長 小川一男(責任役員)
- 副委員長 斉藤 弘(総代)
- 副委員長 長谷川 平吉
- 副委員長 上田常子

- 事務局 石澤敏忠(総代)
- 事務局 小関昭二郎
- 事務局 阿部 保
- 事務局 小林保房

- 会計 小川浩三
- 監査 石澤洋子
- 監査 熊谷昭二
- 監査 竹原為助
- 天真寺門徒会会長 丹羽太八